

未来の丹那小に向けて 語り合う会

令和3年11月12日（金）

14:30～15:30 ランチルーム

学級規模の標準

◎適正規模（12学級以上18学級以下）



○クラス替えができない規模（6学級）



△複式学級が存在する規模（1～5学級）

※学校統廃合等による適正規模に近づける適否の検討

小規模校のメリット

- 一人一人の学習状況や定着状況を把握できて**きめ細やかな指導**が行いやすい。
- 意見発表やリーダーとして**活躍する機会**が多い。
- 教具や教材、教室等に**余裕**をもって使用できる。
- **異年齢**の学習や活動が組みやすい。
- **地域の協力**が得られやすく、**資源が豊富**である。

小規模校のデメリット

- 自己主張や相手を尊重するといった**社会性**や**コミュニケーション能力**が身に付きにくい。
- **男女比の偏り**が困難あり、**人間関係**や互いの評価が**固定**しやすい。
- 教科等で得意な子の考えに全体が引っ張られがちとなる。
- **集団学習が制約**される。
(体育の球技や音楽の合唱、合奏)



学校 = 地域コミュニティの核

The image features a large orange oval frame. Inside the frame, there are several illustrations: a man in a red shirt and orange apron with 'スーパー' (Supermarket) written on it; a woman in a pink dress holding flowers; a family with a baby; an elderly couple; a police officer in a blue uniform; a farmer in a brown hat holding vegetables; a man in a green uniform; a woman in a pink jacket; a man in a blue suit; and a woman in a pink top holding a child. In the center, there is a school building with pink cherry blossoms in front of it.

複式学級とは・・・

義務標準法

(1学級あたりの人数の基準を定めた法律)

- ・ **国基準**・・・2学年で**16人以下** →複式学級
- ・ **県基準**・・・2学年で**14人以下** →複式学級
16人、15人の場合は**複式解消**
教員は1名減

令和3年度以降の丹那小学校児童数の推移

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
1年	10	8	8	4	5	4	5
2年	6	10	8	8	4	5	4
3年	12	6	10	8	8	4	5
4年	11	12	6	10	8	8	4
5年	14	11	12	6	10	8	8
6年	8	14	11	12	6	10	8
計	61	61	55	48	41	39	34

小規模特認校制度とは・・・

小規模のよさを
活かして

自然豊かな環境に恵まれた小規模校が

特色ある教育を展開して

学区外からでも入学を許可すること

ができる学校。

「統合」とは異なる方法で「教育環境の充実」
を図る制度。 ← 教育委員会が規則の改正

Tanna Dream School Project

～いいな！丹那～

地域

CSオール丹那会議

学校

PTA

ようこそ！丹那へ
WELCOME!



組織について

学 校

校内TDSプロジェクトチーム

- ・ 教育課程の見直し
- ・ 説明会実施
- ・ ホームページやちらしで広報

PTA

PTA常任委員会

- ・ 保護者からの意見集約
- ・ アンケート実施
- ・ 教育活動への協力

CSオール丹那会議

- ・ 地域住民への理解・協力依頼
- ・ 情報収集
- 教育委員会へ要請

学校の魅力を高める取組例

- ・教科担任制（3年生以上）
- ・縦割り活動の充実
- ・食農体験・酪農体験（酪楽学習）
- ・ICTプログラミング教育
- ・夏休みチャレンジ教室
- ・放課後学習支援（寺子屋）
- ・丹那牛乳を使った料理コンテスト
- ・海と同規模小学校との交流
- ・外国語教育（外国の児童との交流）
- ・蛇口をひねると牛乳が出る 等々